**補充説明**

**１　エクセルのセキュリティレベルの変更方法**

**①　[エクセル２０１９、２０１６、２０１３、２０１０]のセキュリティレベルの下げ方**

ａ．メニューバーの“開発”をクリック後、“マクロのセキュリティ”をクリックして下さい。



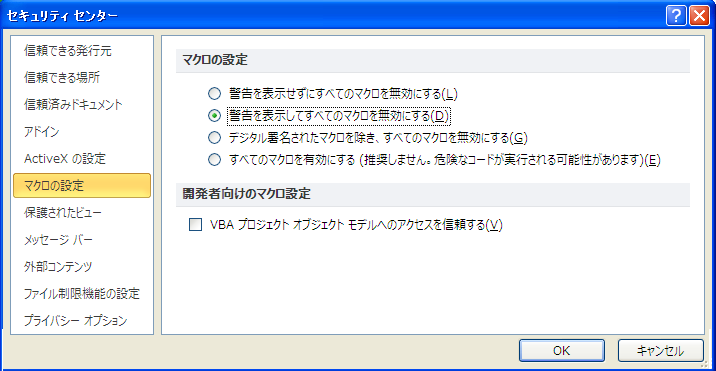
ｂ．もしメニューバーに[開発]タグがない場合は、補充説明を参照願います。

エクセル２０１９、２０１６、２０１３、２０１０の場合、６１ページ参照。

エクセル２００７の場合、６２ページ参照。

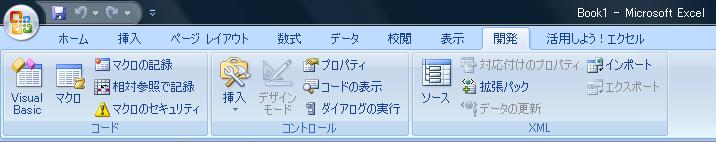
ｃ．[セキュリティ センター]ウィンドウが表示されますので、“マクロの設定”をクリック後

　　“警告を表示してすべてのマクロを無効にする”を選択して、ＯＫボタンをクリックして下さい。



**②　[エクセル２００７]のセキュリティレベルの下げ方**

ａ．ニューバーの“開発”をクリック後、“マクロのセキュリティ”をクリックして下さい。



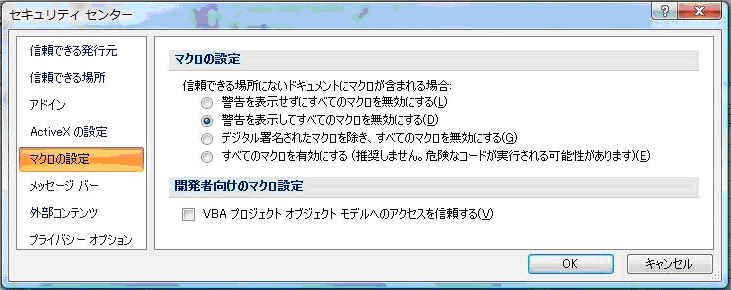
ｂ．もしメニューバーに[開発]タグがない場合は、補充説明を参照願います。

エクセル２０１９、２０１６、２０１３、２０１０の場合、６１ページ参照。

エクセル２００７の場合、６２ページ参照。

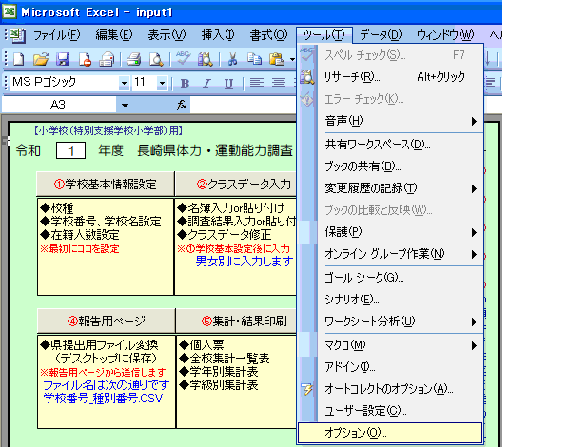
ｃ．[セキュリティ センター]ウィンドウが表示されますので、“マクロの設定”をクリック後

　　“警告を表示してすべてのマクロを無効にする”を選択して、ＯＫボタンをクリックして下さい。

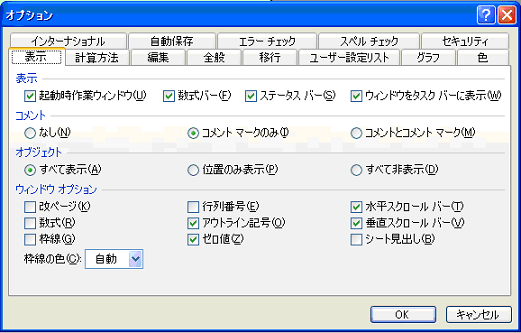


**③　[エクセル２００３]のセキュリティレベルの下げ方**

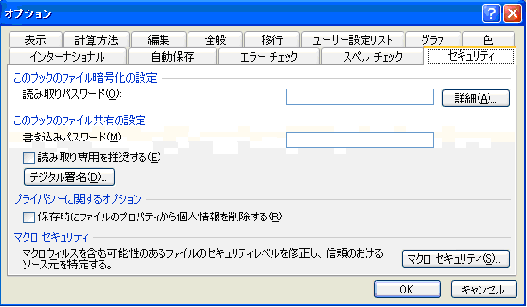
ａ．メニューバーの“ツール(T)”をクリックし、その中の“オプション(O)”をクリックして下さい。



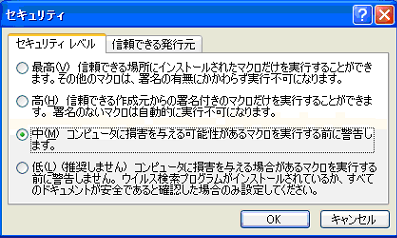
ｂ．“オプション”ウインドウ内の「セキュリティ」のタブをクリックして下さい。



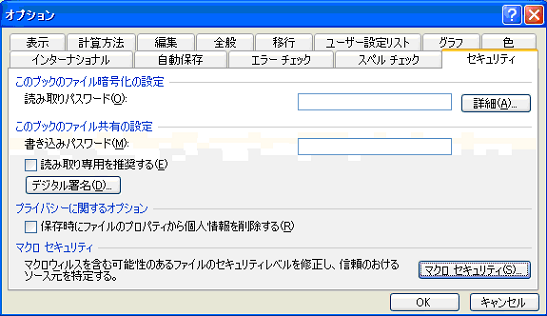
ｃ．“マクロセキュリティ(S)”をクリックして下さい。



ｄ．セキュリティ レベルの“中(M)”を選択し「ＯＫ」をクリックします。



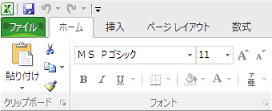
ｅ．“オプション”ウインドウ内の「ＯＫ」をクリックします。



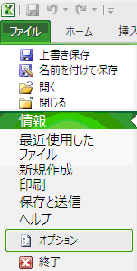
**２　エクセルの[開発]タグの表示方法**

**①　[エクセル２０１９、２０１６、２０１３、２０１０]の[開発]タグの表示方法**

　　ａ．“ファイル”をクリックします。

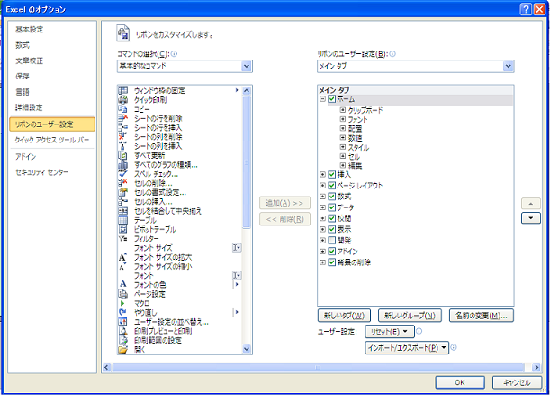


　　ｂ．“オプション”をクリックします。



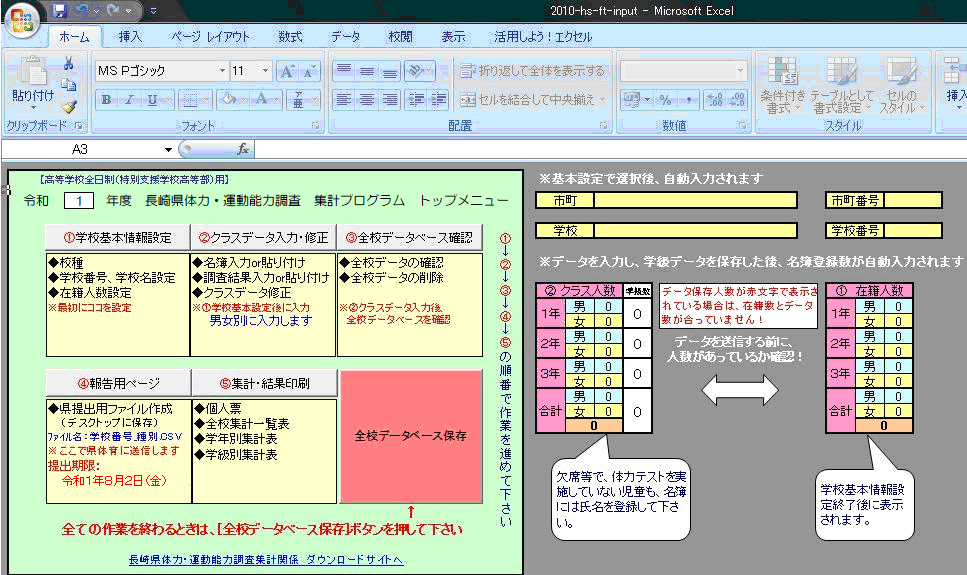
　　ｃ．“リボンのユーザー設定”をクリックし、[開発]にチェックを入れます。

　　　その後、ＯＫボタンをクリックすると、メニューバーに[開発]タグが表示されます

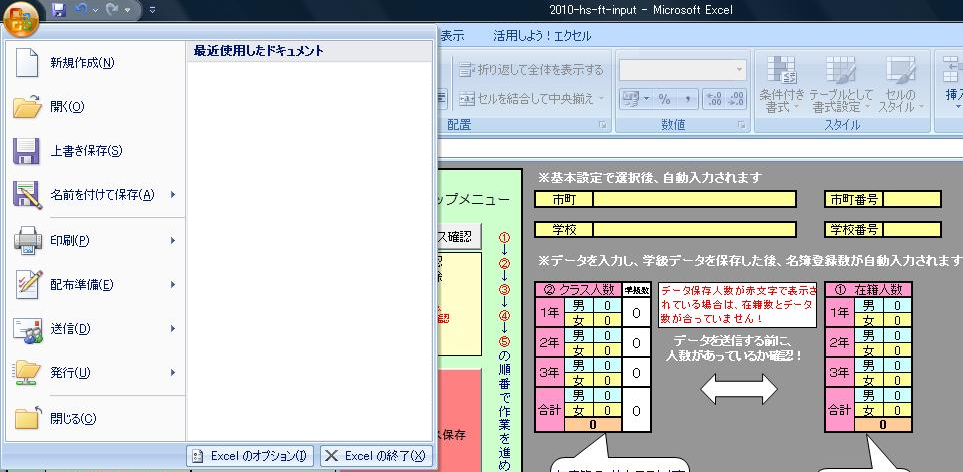


**②　[エクセル２００７]の[開発]タグの表示方法**

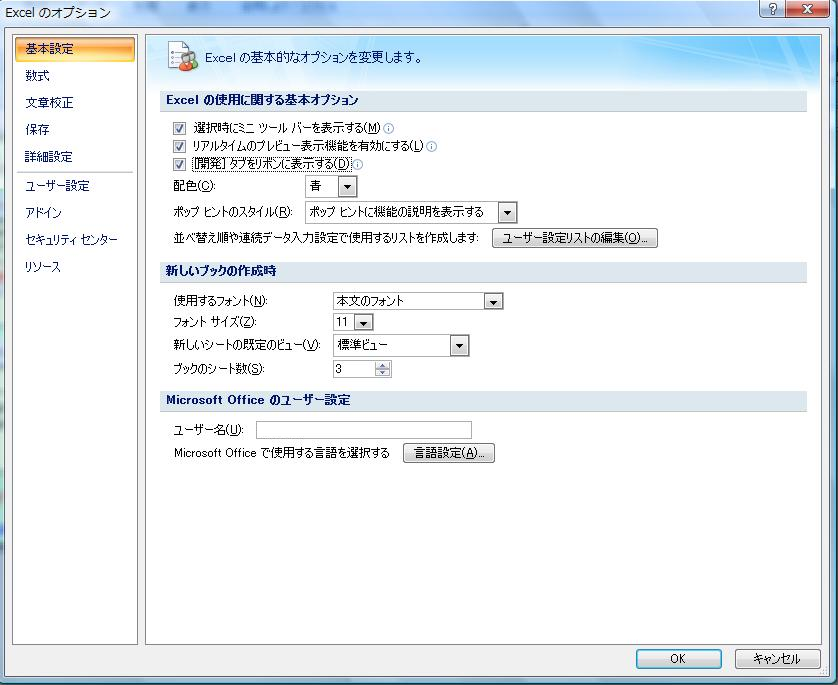
ａ．下図の赤丸部分をクリックして下さい。



ｂ．下図ウィンドウが表示されますので、[Excelのオプション]ボタンをクリックして下さい。



ｃ．下図の[Excelのオプション]ウィンドウが表示されますので、[基本設定]ボタンをクリック後、[開発タブをリボンに表示する]にチェックを入れて、[ＯＫ]ボタンをクリックして下さい。すると、メニューバーに[開発]タグが表示されます。



**２　エクセルを終了時、全校データベースへ保存時の注意**

エクセルを終了させるときや、全校データベースに保存するときに、“互換性チェック”

ウィンドウが表示された場合、[このブックを保存するときに互換性を確認する]チェックを外し

[続行]ボタンをクリックして下さい。

